

制度がデイに求める徹底対応と地域に根付くデイを創る

第14回

日本通所ケア研究大会

11/28^土・29^日 開催

合同開催 第11回 認知症ケア研修会 @ 福山

開催場所：広島県福山市

機能訓練・生活行為向上リハ・認知症ケア・中・重度者ケアに力点をのいた

デイづくりに必要な条件

- ・要支援者・要介護者が地域や在宅で生きがいを持って活動するための地域との連携
- ・制度改正・報酬改定に左右されない強いサービスづくりとは!
- ・進化するデイでの認知症ケアを知る!
- ・ご利用者の「できそうなこと」「したいこと」を聞き取りながら目標をステップアップしていく流れ!
- ・書類・記録の効率化でスタッフの負担↓・機能訓練の効果↑
- ・激動の介護業界の「これから」の動きを知る

デイだからこそできる「引き出し」を増やす方法を学ぶ!

地域密着型デイ創設・予防事業の進展・迫る成果報酬と地域包括ケアなどを見越したデイづくり

今大会で学ぶ 選ばれるデイになるための10の成功ポイント

● 3年後の同時改定と地域包括ケアの行方

医療・介護の連携がより急速に進む3年後の診療報酬・介護報酬の同時改定と進展する地域包括ケア。今後の業界再編で必要とされるデイづくりを指南!

● 小規模デイの生き残り具体策を大公開

今改定で大打撃を受けた小規模デイは、今後も逆風・淘汰が予想されています。小規模デイ経営者・アドバイザーが今後の生き残り策をさまざまな視点から提示します。

● 成果報酬・アウトカム評価に備えたデイづくり

介護報酬の財源が限られてくる中で、介護分野にも迫るアウトカム評価と成果報酬制度。研究チームがまとめたデイの質評価の具体的なポイントをお伝えします!

● 卒業型デイが求められる理由とシステムづくり

生活期リハマネジメントにおける通所リハ⇄通所介護の双方向の連携から制度が求める卒業型デイのつくり方を考えます。

● 持続可能なデイづくりに不可欠な生活相談員の資質

今改定でデイは地域連携の拠点として位置づけられ、生活相談員はその鍵となります。いかに利用者の望む生活を実現し、社会参加の促進をしていくのか事例から検討します。

● 生活行為を高めるための具体的プログラム

ICFの視点からデイサービス・デイケアにおける効果的な生活機能のアセスメント、生活課題の解決に向けたトレーニング方法を体験していただきます。

● 認知症の方の残存能力を引き出すプログラム

認知症の人と家族が笑顔で在宅生活を継続できることを目的とした環境の支援やアプローチをケア・リハビリそれぞれの角度からお伝えいたします。

● ケアの質を高める環境の工夫と行動分析

ご利用者の行動と環境を読み解くことでケアの糸口が見つかります。今行っている「当たり前」のケアがこの研修でひっくり変える!

● 中・重度者受け入れに対応するためのケア技術

中・重度者の方がデイでのプログラムを楽しむことで生活意欲が湧いてくる! そのケア技術・システムづくりは、明日から現場で生かします。

● 機能訓練の効果を出すアセスメント術と記録

実際に効果を上げている事業所が利用しているアセスメントチェックシートや記録物を知ることで、自施設の書類・記録の見直しを図ります。

日程

2015年

11月28日^土・29日^日

会場

リーデンローズ、アルセ、まなびの館ローズコム
広島県福山市

参加費

〔両日〕15,000円(税・抄録代込み)

〔1日のみ〕10,000円(税・抄録代込み)

特典

両日参加者には
「デイの環境の工夫実践ガイド」
を大会当日にプレゼント!



通所系サービスの最先端情報が学べる大会スケジュール・詳細は中面をご覧ください

大会テーマ

介護保険制度改正・介護報酬改定への対応とその後のアクション

ー 本格化する地域密着型デイ・新しい総合事業への対応と制度が求める卒業型デイのつくり方 ー

4月の改定で各デイの基本報酬は、小規模デイ約-10%、通常・大規模デイは約-5%のダウンとなりました。減収対策として「新規利用者を増やす」「利用回数を増やす」「加算を算定する」という対応をされているところが多いと思います。しかし、ただ単純に利用回数を増やす、現行プログラムで新規利用者を獲得するだけでは、今後も続く大変革の荒波を乗り切ることはできません。制度が求める在宅支援・自立支援により多くの力点を注いだ新しいプログラムの実施、中・重度の方、認知症の方を受け入れていくことが必要です。

そこで今大会では、さまざまな視点からデイサービス・デイケアだからこそできる在宅支援の充実を図るためのプログラムを多数ご用意いたしました。

まだまだ、できることはたくさんあります。あなたの法人で介護報酬改定後の「今」だからこそできることをこの大会で見出してください。

日本通所ケア研究会会長
妹尾 弘幸

大会スケジュール

28日 土		リーデンローズ		アルセ	
10:30	特別講演 1 地域包括ケアシステムの実現と 次期介護報酬改定に備えて これからのデイに望まれるもの				
厚生労働省老健局振興課 課長補佐 谷内 一夫 氏					
12:00	休憩				
13:00	シンポジウム 地域密着型デイへの対応と 小規模デイの生き残り (株)タンゴ 代表 原田 匡 氏 NPO法人町田市つなぐの園 DAYS BLG! 理事長 前田 隆行 氏 あんしんケアねっと(有) 専務取締役 松村 薫 氏 (株)ユニティ 代表取締役 濱田 桂太郎 氏	ケアの工夫コンテスト ケアの工夫①	ケアの工夫コンテスト ケアの工夫②	ケアの工夫コンテスト ケアの工夫③	
15:00	休憩				
16:00		セミナー 1 これからの介護は成果報酬! デイの質の評価の検討動向から 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 経済・社会政策部 主任研究員 国府田 文則 氏	セミナー 2 認知症の方の活動・社会参加を 実現する事業所づくり NPO法人町田市つなぐの園 DAYS BLG! 理事長 前田 隆行 氏	セミナー 3 中小の小規模デイサービスが 生き残るために行うべきシステムづくり ～小規模デイから地域密着型デイへの移行～ あんしんケアねっと(有) 専務取締役 松村 薫 氏	
18:00	休憩				
18:30	参加者交流会				
20:30					

29日
日

※同じテーマの分科会・セミナーは午前・午後とも同じ内容になります。

29日 日		リーデンローズ		アルセ			
10:00		特別講演 2 穏やかな在宅支援を支える 認知症リハ・ケアと 認知症予防のライフスタイル 群馬大学大学院保健学研究科 教授 山口 晴保 氏	セミナー 7 小規模デイの生き残り戦略 介護元気化プロジェクト(株) 代表取締役社長 原田 匡 氏	セミナー 8 制度が求めるデイサービスに必要な 生活相談員の役割と求められる資質 篠柳の風 通所介護事業部 部長 渡邊 明子 氏			
12:00	休憩						
13:30		特別講演 3 個別機能訓練の考え方 ～I・IIの目標・プログラム例と 進めていく上でのポイント～ 日本通所ケア研究会 会長 妹尾 弘幸 氏	セミナー 10 小規模デイの生き残り戦略 介護元気化プロジェクト(株) 代表取締役社長 原田 匡 氏	セミナー 11 制度が求めるデイサービスに必要な 生活相談員の役割と求められる資質 篠柳の風 通所介護事業部 部長 渡邊 明子 氏			
15:30							

前日開催

2日間の大会参加を有意義にするための

大会プレセミナー

11/27 金
13:00～17:00

先着限定

100名
(先着順)

「生き残るデイになるために、生き残る法人となるために」

会場 まなびの館ローズコム

(広島県福山市霞町 1-10-1)

参加費 大会2日間参加者 **10,000円**(税・資料代込み)

上記以外の方 **18,000円**(税・資料代込み)

講師 妹尾 弘幸氏

NPO法人日本介護福祉教育研究機構理事長
(株)QOLサービス代表取締役
総合介護施設ありがとうグループ総施設長
「月刊デイ」「デイの経営と運営」編集長

〈内容〉

- ・基本報酬⑨に対する対応
- ・加算取得のポイントと落とし穴
- ・加算を取らない良品安価戦略
- ・利用者を増やすためのハウツー&グッズ 20 の紹介
- ・デイの王道を目指せば必ず生き残れ
- ・これからのデイは、中・重度で医療ニーズ、中・重度認知症、中・重度リハニーズ
- ・デイから多機能化へ
- ・地域包括ケアでグループ化、包括化、地域予算制が推進される ほか

〈その他〉 お申し込みは 7 月下旬より

アルセ

まなびの館ローズコム



休憩

ケアの工夫コンテスト

ケアの工夫コンテスト

ケアの工夫④

ケアの工夫⑤



休憩

セミナー 4

中・重度認知症の方への生活行為向上リハビリプログラム

介護老人保健施設ひまわりとるぎの園
リハビリテーション科長 石井 利幸氏

セミナー 5

生活行為向上を見据えた事業とその実践

(有)なるど 代表取締役
作業療法士 谷川 真澄氏

実技分科会 A

中・重度利用者の良い姿勢を保つためのシーティング技術

NPO法人日本介護福祉教育研修機構 理学療法士 野田 和美氏

セミナー 6

現場で役立つ!認知症の方のBPSDへの対応
～行動分析と環境から考える～

(有)せせらぎ 代表取締役 高橋 恵子氏

実技分科会 B

個別機能訓練の目標の立て方と効果を上げる在宅アセスメントの方法と記録例

～アセスメントからトレーニング例まで～
(株)ユニティ 代表取締役 濱田 桂太朗氏

休憩



アルセ

まなびの館ローズコム

実技分科会 C

中・重度認知症の方へのケアの工夫と環境の工夫

医療法人大誠会グループ
本部所属 山下 総司氏

セミナー 9

卒業型デイのつくり方
～リハビリカンファレンス・利用者への説明・プログラム・システム・PRの工夫～

医療法人博仁会
通所・サテライト科 科長 木戸田 真氏

実技分科会 D

効果を出すための実践的口腔ケア

NPO法人健口サポート会
副理事長 平松 満紀美氏

実技分科会 E

ご利用者の生活行為向上のための効果の上がるプログラム

(株)ライフリー 代表取締役 佐藤 孝臣氏

実技分科会 F

ケアの視点が変わる!目からウロコの工夫あれこれ
～ケアの技術力アップからスタッフ育成まで～

社会福祉法人ひだり 施設長 永田 かおり氏
小規模多機能型施設まっぴだり 管理者 高居 松次氏

休憩

実技分科会 G

中・重度認知症の方へのケアの工夫と環境の工夫

医療法人大誠会グループ
本部所属 山下 総司氏

実技分科会 H

長続きしない、すぐに席を立ってしまう...などの行動がみられる認知症の方へのレク・アクティビティ

介護老人保健施設京都の杜
作業療法士 坂本 将徳氏

実技分科会 I

効果を出すための実践的口腔ケア

NPO法人健口サポート会
副理事長 平松 満紀美氏

実技分科会 J

ご利用者の生活行為向上のための効果の上がるプログラム

(株)ライフリー 代表取締役 佐藤 孝臣氏

実技分科会 K

ケアの視点が変わる!目からウロコの工夫あれこれ
～ケアの技術力アップからスタッフ育成まで～

社会福祉法人ひだり 施設長 永田 かおり氏
小規模多機能型施設まっぴだり 管理者 高居 松次氏

内 容

制度が求めるデイのあり方をビジョン・事例・現場ケアの視点から検証！ 今後のデイ運営の重要ポイントを見つけ実践に生かす！

特別講演①

28日(土) 10:30～12:00

会場：リーデンローズ

テーマ

地域包括ケアシステムの実現と次期介護報酬改定に備えて
これからのデイに望まれるもの

講師

谷内 一夫 氏（厚生労働省老健局振興課 課長補佐）

介護報酬改定から半年。介護保険制度が求めるデイづくり・地域包括ケアに現場は動しむなか、来年度からの小規模デイの地域密着型デイへの移行、新しい総合事業の進展などデイの行方・動向は予断を許しません。地域包括ケアの推進・3年後の診療報酬・介護報酬の同時改定に備えてこれからのデイに求められる地域拠点としての真の役割とは何か。国が期待する通所系サービスの役割と地域包括ケアの中で有効に機能していくために求められていることを提示していただきます。



特別講演②

29日(日) 10:00～12:00

会場：アルセ

テーマ

穏やかな在宅生活を支える認知症リハ・ケアと
認知症予防のライフスタイル

講師

山口 晴保 氏（群馬大学大学院保健学研究科 教授）

認知症のひとと家族が笑顔で在宅生活を継続することを目指した、認知症の脳活性化リハビリテーション（快・笑顔・ほめ合い・役割・成功体験）を解説し、パーソン・センタード・ケアやユマニチュードの理念をお伝えいたします。

【講演のポイント】

- ・病識低下が認知症の本質
- ・楽しいコミュニケーションの効果
- ・長生きするといずれなるのが認知症
- ・ほめる効果とほめ方のコツ
- ・役割が生きがいを生む など



特別講演③

29日(日) 13:30～15:30

会場：アルセ

テーマ

個別機能訓練の考え方
～Ⅰ・Ⅱの目標・プログラム例と進めていく上でのポイント～

講師

妹尾 弘幸（日本通所ケア研究会 会長）

個別機能訓練Ⅰは身体機能、Ⅱは心身機能、活動、参加が目的の中心になります。それぞれの目標や計画書の立て方が苦手な方、よくわからない方も多いようです。この講演では、それぞれの目標例やプログラム例を数多く例示し、加算算定に関する悩みを解決する一助にしたいと思います。

【講演のポイント】

- ・デイにおける機能訓練の考え方
- ・個別機能訓練と生活機能
- ・個別機能訓練Ⅰの目標例と具体的プログラム
- ・個別機能訓練Ⅱの目標例と具体的プログラム
- ・在宅アセスメントと評価の実際 など



シンポジウム

28日(土) 13:00～15:00

会場：リーデンローズ

テーマ

地域密着型デイへの対応と小規模デイの生き残り

小規模デイの経営者必見！地域密着型デイに移行後は何が変わるのか。実際の経営者たちが次年度からの生き残り具体策を考えます。

シンポジスト（司会 / 妹尾 弘幸 氏（日本通所ケア研究会 会長））



原田 匡 氏
介護元気化プロジェクト(株)
代表取締役社長



前田 隆行 氏
NPO法人町田市つながりの開
DAYS BLG! 理事長



松村 薫 氏
あんしんケアねっと(有) 専務取締役



濱田 桂太郎 氏
(株)ユニティ 代表取締役

セミナー1

28日(土)
16:00~18:00

これからの介護は成果報酬！ デイの質の評価方法と具体的事例



国府田 文則氏

三愛 UFJリサーチ&
コンサルティング㈱
経済・社会政策部 主任研究員

デイの質評価の検討動向から 今後のポイントをひも解く

ポイント

- ・ 国、制度の方向性
- ・ 利用対象層の変化
- ・ 地域特性による方策の差
- ・ 制度の内と外の両面で考える
- ・ 人材の重要性

ほか

セミナー3

28日(土)
16:00~18:00

中小の小規模デイサービスが 生き残るために行うべきシステムづくり ～小規模デイから地域密着型デイへの移行～



松村 薫氏

あんしんケアわっと(有)
専務取締役

小規模デイが地域密着型デイとして 進化するための工夫

ポイント

- ・ 小規模デイサービスのスケールメリット
- ・ トップが地域とつながる
- ・ トップがスタッフを育む
- ・ 改定から半年!激動の上半期を振り返る
- ・ 地域密着デイへの進化

ほか

セミナー5

28日(土)
16:00~18:00

生活行為向上を見据えた事業とその実践



谷川 真澄氏

(有)なるぎ 代表取締役
作業療法士

生活行為向上マネジメントを推進 するということ

ポイント

- ・ リハビリ制度の転換
- ・ 生活行為の捉え方と事業所全体への導入
- ・ 個を見る事業所機能を向上させるには
- ・ 成果につながる専門職間連携
- ・ 生活行為向上の実際～施設から地域へ～

ほか

セミナー7・10

29日(日)
10:00~12:00
13:30~15:30

小規模デイの生き残り戦略



原田 匡氏

介護元気化プロジェクト(株)
代表取締役社長

小規模デイが勝ち残るために 不可欠な視点

ポイント

- ・ 次代の小規模デイ経営に不可欠な「3つのキーワード」と「6つの発想転換」
- ・ 資本金がない会社でも戦略次第で必ず生き残る!「大資本と真に向勝負せず、〇〇で差別化する方法」
- ・ その他、先進介護事業者や他業界の事例から次代の成功のポイントについて分かりやすく解説

セミナー2

28日(土)
16:00~18:00

認知症の方の活動・社会参加を実現する 事業所づくり



前田 隆行氏

NPO 法人町田市つながりの間
DAYS BLG! 理事長

今行っている“当たり前”のことは 本当に“当たり前”なことなのか

ポイント

- ・ 認知症当事者の想いを組んだ事業所づくり
- ・ 認知症の方と共にまちづくり
- ・ 地域リハビリテーション ・ “はたらく”ということ
- ・ 当たりのことを当たり前に考える視点
- ・ 結果、通いたい人が続出

ほか

セミナー4

28日(土)
16:00~18:00

中・重度認知症の方への 生活行為向上リハビリプログラム



石井 利幸氏

介護老人保健施設むろぎの里
リハビリテーション科長

在宅生活の中で困っていることを 丁寧にアセスメントするということ

ポイント

- ・ 生活行為とは何か
- ・ 在宅生活で困っている生活行為の把握方法
- ・ 認知症の中核症状のアセスメント方法
- ・ 認知機能と生活行為の関係
- ・ 環境調整を中心とした関わり方の基本

ほか

セミナー6

28日(土)
16:00~18:00

現場で役立つ! 認知症の方のBPSD への対応 ～行動分析と環境から考える～



高橋 恵子氏

(有)せせらぎ 代表取締役

BPSD が生じてくる前後の行動と 環境を観察することの必要性

ポイント

- ・ 認知症の行動と心理症状について
- ・ 介護現場で行っているケアは本当に適切なのか?
- ・ 行動分析学の基本となる考え方
- ・ 事例で考える! BPSD への対応
- ・ 行動と環境の関係から現場を見直す

ほか

セミナー8・11

29日(日)
10:00~12:00
13:30~15:30

制度が求めるデイサービスに必要な 生活相談員の役割と求められる資質



渡邊 明子氏

札幌の風 通所介護事業部
部長

デイに期待される役割を実現する キーパーソンは生活相談員

ポイント

- ・ 共感のプロセスとしてのアセスメント・モニタリング
- ・ 本気で達成するための目標設定の方法
- ・ 生活機能向上目標達成のためのプログラム
- ・ 居宅訪問をどう生かすか
- ・ 利用者の社会参加を促進させるソーシャルワーク

セミナー9

29日(日)
10:00~12:00

卒業型デイのつくり方

～リハビリカンファレンス・利用者への説明・
プログラム・システム・PRの工夫～



木戸田 真氏

医療法人博仁会
通所・サテライト科 科長

生活期リハマネジメントと通所リハ、 通所介護の連携

ポイント

- ・ 卒業に向けた具体的な目標設定
- ・ 多職種協働におけるアプローチの実際
- ・ リハビリ専門職の関わり方
- ・ リハビリケアワーカーの取り組み
- ・ リハビリ機能強化型デイにおける生活機能向上プログラムの実際

ほか

28日(土)

18:30~20:30

参加者懇親会 (フリーフード・フリードリンク)

おいしい食事と楽しく充実した参加者同士・講師の方と親睦を
深める懇親会を企画しました。皆さま是非ご参加ください。

参加費 4,000円 (飲食代含む)

会場 アルセ

その他 事前申し込みが必要です。
立食パーティー式 (ビュッフェ形式)



実技分科会
A
28日 土
16:00~18:00

中・重度利用者の良い姿勢を保つための シーティング技術



野田 和美氏

NPO 法人日本介護福祉教育研修
機構 理学療法士

その座位姿勢、本当にいいですか？
体の反応を見て車イスの調整ができる
シーティング

ポイント

- ・中・重度者に多い体の変化と姿勢
- ・3年後の拘縮はその座位がつくる
- ・長くよい姿勢で座ってもらうために
- ・車イスの各部位とその調整
- ・“シーティング”と“介助”の関係 ほか

実技分科会
B
28日 土
16:00~18:00

個別機能訓練の目標の立て方と効果を 上げる在宅アセスメントの方法と記録例 ～アセスメントからトレーニング例まで～



濱田 桂太郎氏

㈱コニティ 代表取締役

ADL・IADL・家族状況など
オリジナルチェックシートの活用

ポイント

- ・在宅訪問から見える目標とアプローチ
- ・「参加」における地域への視点
- ・「活動」へのアセスメントと取り組み
- ・多職種協働で行うためのスタッフ育成
- ・ご利用者への実際例 ほか

実技分科会
C・G
29日 日
10:00~12:00
13:30~15:30

中・重度認知症の方へのケアの工夫と 環境の工夫



山下 総司氏

医療法人大誠会グループ
本部所属

具体的な実践方法を学び実践事例
から効果を理解し、すぐ取り組める

ポイント

- ・改善ネガティブ派への説明方法と理解へのコツ
- ・理解して取り組めるようになる簡単ツール
- ・中重度認知症の方への工夫の実例とプロセス
- ・環境改善が利用者を変え、スタッフを変え特色となる
- ・ケア・環境の工夫における目標設定の重要性

実技分科会
D・I
29日 日
10:00~12:00
13:30~15:30

効果を出すための実践的口腔ケア



平松 満紀美氏

NPO 法人健口サポート会
副理事長

誤嚥を予防する口腔ケアと
食事時のポジショニングの重要性

ポイント

- ・ポジショニングの重要性
- ・介護職の不安解消！口腔ケアの術式ポイント
- ・口腔ケア終了のサイン
- ・口腔の問題点を把握するためのポイント
- ・口腔機能の確認について ほか

実技分科会
E・J
29日 日
10:00~12:00
13:30~15:30

デイケア・デイサービスで行う ご利用者の生活行為向上のための 効果の上がるプログラム



佐藤 孝臣氏

(株)ライフリー 代表取締役

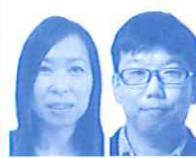
デイにおける生活機能のアセスメントと
生活課題解決に向けての考え方

ポイント

- ・介護保険の基本理念を再考
- ・自立支援の考え方
- ・ADL・IADLのアセスメント
- ・生活課題の抽出
- ・やってみよう！プログラムの立案 ほか

実技分科会
F・K
29日 日
10:00~12:00
13:30~15:30

ケアの視点が変わる！ 目からウロコの工夫あれこれ ～ケアの技術力アップからスタッフ育成まで～



永田 かおり氏

社会福祉法人ひだまり 施設長

高居 松次氏
小規模多機能型施設ほっとひだまり
管理者

「気付き」を現場に活かす
ケアの工夫と実践

ポイント

- ・業務改善で何が見えるのか
- ・「なぜ？」の活用でケア技術力アップ
- ・「人が集まり」「人が育つ」好循環ケア
- ・理念を共有したケアの実現
- ・現場スタッフの視点が変わる工夫あれこれ ほか

実技分科会
H
29日 日
13:30~15:30

長続きしない、すぐに席を立ってしまう…などの 行動がみられる認知症の方への レク・アクティビティ



坂本 将徳氏

介護老人保健施設古都の杜
作業療法士

認知症の方が理解しやすい視覚に
訴えかけるレク・アクティビティづくり

ポイント

- ・認知症の特性について再確認しよう
- ・対認知症の方へ提供するプログラムの成功ポイント
- ・視覚に訴えかけるレクを提供する簡単なルールづくり
- ・レクを継続して行うことでの効果
- ・実際に行っているレクネタの紹介と実際に体験

28日 土
10:00~15:00

大会協賛セミナー

会場 まなびの館ローズコム 参加費 大会2日間参加の方／無料
(広島県福山市霞町1-10-1) 上記以外の方／5,000円

- 環境が変われば活動が変わる！
ご利用者が輝く自立支援・在宅支援のための
環境設定の工夫～全国各地のさまざまな事例紹介とともに～

医療法人大誠会グループ 本部所属 山下 総司氏

ポイント

- ・環境創りの必要性和考え方
- ・実践に至る具体的な手法と効果
- ・環境創り、改善に実際に取り組んでいる全国の事業所の事例紹介
- ・【事例発表】環境改善に取り組む事業所の生の声
- （きっかけ、失敗、苦労した事、成功体験、モチベーションアップするまでの取り組みなど）
- ・環境が変われば利用者・スタッフも変化する など

- 認知症の人の気持ちとコミュニケーション実践講座
～心が見えると心がつながる～

社団Creve-クレイブ医療福祉コミュニケーション カレッジ学長 佐久間 由香氏

ポイント

- ・認知症の方の気持ちに基づく人としての関わり方
- ・アドラー心理学による幸せの3条件としての尊厳のあり方
- ・コミュニケーション実践ワーク（気持ちの引き出し方・NEW 傾聴法）
- ・思いやりのイースによるポジジョンチェンジ
- ・ケアするあなたのストレス緩和（モチベーション管理） など

ケアの工夫コンテスト

28日 土
13:00~15:00



全国各地で取り組まれる
ケアの工夫を大公開！！

例え

- ・認知症の方が楽しく、その人らしく、気持ちよく入浴できる工夫
- ・利用者主体の作品展示会
- ・運動量と動作の質の向上をめざした歩行訓練の取り組み
- ・ビニール手袋を使った気持ちのいい手浴への取り組み
- ・自主トレーニングスペースの環境の工夫 など

お申し込みにあたっての注意事項 ※お申し込みの前に必ずお読みください。

■参加区分の選択について

定員に達した場合は希望の特別講演・セミナー・実技分科会に参加できませんのでご了承ください。

1 11月28日(土) 午前(10:30~12:00)の特別講演①について

「参加する」「参加しない」のどちらかを選択してください※大会協賛セミナー①②をご希望の方は「参加しない」を選択してください

2 11月28日(土) シンポジウム・ケアの工夫コンテスト(13:00~15:00)について

「シンポジウム」「ケアの工夫コンテスト」のどちらかを選択してください。

※ケアの工夫コンテストで発表される方は「ケアの工夫コンテスト」を選択し、別紙のケアの工夫コンテスト応募用紙よりご応募ください

3 11月28日(土) 午後(16:00~18:00)のセミナー・実技分科会について

「セミナー①・②・③・④・⑤・⑥」「実技分科会A・B」より1つ選択してください。

4 11月29日(日) 午前・午後の特別講演・セミナー・実技分科会について

※「セミナー」「実技分科会」の午前・午後ともに同じテーマのものは、同じ内容になります。

【午前】10:00~12:00

「特別講演②」「セミナー⑦・⑧・⑨」「実技分科会C・D・E・F」より1つ選択してください。

【午後】13:30~15:30

「特別講演③」「セミナー⑩・⑪」「実技分科会G・H・I・J・K」より1つ選択してください。

■お弁当

日程 11月28日(土)・29日(日)

料金 各日 700円(お茶代込み)

その他 要事前申し込み

※リーデンローズの近隣にはショッピングモールがあります
が大変込み合うため、お弁当のご利用をおすすめします。

※お弁当は各会場にてお渡しいたします。

※リーデンローズはホール内での飲食はできません。
昼食会場をご用意いたしますのでご利用ください。



■参加者懇親会

おいしい食事と楽しく充実した参加者同士・講師の方と親睦を
深める懇親会を企画しました。皆さま是非ご参加ください。

日時 11月28日(土) 19:00~

会場 アルセ

参加費 4,000円(飲食代含む)

その他 事前申し込みが必要です。
立食パーティー式(ビュッフェ形式)



■キャンセルについて

- ・参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
- ・キャンセルのご連絡がない場合は**100%のキャンセル料**をいただきます。
- ・ご入金後の参加費のご返金はできませんが、参加者および申し込み内容
の変更、大会抄録・資料などの送付はいたします。

●お弁当のキャンセル料について

ご連絡日	お弁当
開催1週間前まで	無料
1週間~3日前まで	お弁当代金の50%
3日前~当日	お弁当代金の100%

■お申し込み方法

- ・次ページの「大会お申し込み書」に必要事項をご記入いただき、大会事務局まで FAX または郵送してください。
- ・大会公式ホームページ(「通所ケア大会」で検索)からもお申し込みいただけます。
- ・お申し込み確認後、「ご入金のご案内」を郵送にてお送りいたします。
- ・お申し込み後、1週間経っても「ご入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- ・大会当日にご持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後11月上旬を目途に送付いたします。
- ・講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
- ・「宿泊」のご相談がある場合は、旅行取扱業者を斡旋いたします。
- ・「各セミナー」「分科会」が定員に達した場合は、ご参加いただけませんので、お早めにお申し込みください。

大会ホームページ <http://www.tsuusho.com/meeting/>

通所ケア大会

検索

第14回日本通所ケア研究大会 合同開催：第11回認知症ケア研修会 in 福山 大会参加お申し込み書

■書類送付先 ※大会参加証などを送付いたしますので、必要事項に漏れがないようご記入ください。

参加の手続き・申し込み・内容のお問い合わせ
日本通所ケア研究会事務局
〒720-0902 広島県福山市春日町浦上1205
TEL (084) 971-6886
FAX (084) 948-0641
メール info@tsuusho.com

氏名	書類送付先 (必ずどちらかに○印) 勤務先・自宅	書類送付先 住所	勤務先名	勤務先名
	※複数名で参加の場合は代表者名をご記入ください。		PCメール	@
	TEL () () ()	FAX () () ()		

■参加申し込みについて

※「参加日程」「参加区分」「お弁当」「大会協賛セミナー」についてお選びください。

11月28日(土) 特別講演①・シンポジウム・ケアの工夫コンテストについて 「特別講演①」「シンポジウム」「ケアの工夫コンテスト」に 参加される方は「大会協賛セミナー」へのご参加はできません。	11月28日(土) 午後(18:00~18:00)の セミナー・実技分科会について 「特別講演②」「セミナー①・②・③・④・⑤・⑥」 「実技分科会⑦・⑧」より選択してください。	11月29日(日) 午前・午後の特別講演・セミナー・実技分科会について ※「セミナー」「実技分科会」の申し込みは、午前・午後ともに同じ内容になります。 午後「特別講演③」「セミナー⑦・⑧・⑨」 「実技分科会⑩・⑪・⑫・⑬」より1つ選択してください。
--	---	---

ふりがな	参加 日程	記録簿を参考に希望の項目に○印または希望講座をご記入ください										お弁当 ※別途各日700円									
		11/28(土) 10:30~12:00 特別講演①	11/28(土) 13:00~15:00 シンポジウム・ ケアの工夫コンテスト	11/28(土) 16:00~18:00 参加希望の講座を 1つ記入してください	11/28(土) 18:30~20:30 参加希望の講座を 1つ記入してください	11/29(日) 10:00~12:00 参加希望の講座を 1つ記入してください	11/29(日) 13:30~15:30 参加希望の講座を 1つ記入してください	11/29(日) 11:28(日) 13:30~15:30 参加希望の講座を 1つ記入してください	11/28(土) 10:00~15:00 環境設定の工夫	11/28(土) 10:00~15:00 認知症の方との コミュニケーション	大会協賛セミナー										
記入例	両日 28日のみ 29日のみ	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない
①	両日 28日のみ 29日のみ	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない
②	両日 28日のみ 29日のみ	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない
③	両日 28日のみ 29日のみ	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない

■お申し込みにあたっての注意事項

- ・お申し込みの控えを必ずコピーして保管してください。
- ・3名以上でお申し込みの場合は申し込み用紙をコピーしてお使いください。・お申し込み確認後、「ご入金のご案内」をFAX・郵送いずれかにてお送りいたします。
- ・お申し込み後、1週間経っても「ご入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- ・大会当日にご持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後1月上旬を目途に送付いたします。
- ・講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
- ・「宿泊」「交通」等の大会参加に関わるご相談がある場合は、旅行取扱業者を斡旋いたしますのでご相談ください。
- ・「セミナー」「分科会」が定員に達した場合、ご参加いただけませんので、お早めにお申し込みください。

■キャンセルについて ※必ずお読みください

- ・参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
- ・キャンセルのご連絡がない場合は100%のキャンセル料をいただきます。
- ・ご入金後の参加費の返金はできませんが、参加者および申し込み内容の変更、大会抄録・資料などの送付はいたします。
- ・お弁当のキャンセルにつきましては、開催1週間前までは無料、1週間~3日前まで50%、3日前~当日までは100%のキャンセル料をいただきます。

↑ FAX 084-948-0641 ↑

第14回

日本通所ケア研究大会 認知症ケア研修会in福山

ケアの工夫コンテスト

第11回

求む!
あなたがやっている
現場での工夫

発表者

大募集!!

ケアの工夫

小さいけれど、すぐに役立つ

手作りミラーセラピー

認識しやすい工夫

目標達成の表彰で承認欲求を満たす

自分の体調をセルフマネジメント

介護現場ではいろいろな工夫をしています。「小さいけれど役立つ!」そんな工夫をお互い発表し合い教え合って明日からの自分たちのケアに生かし合う。それが「ケアの工夫コンテスト」の目的です。

応募締切

2015年

10/2

金

例えばこんな工夫がされています

- ・ 認知症の方が楽しく、その人らしく、気持ちよく入浴できる工夫
- ・ 利用者主体の作品展示会 ～地域社会と連携したケア～
- ・ 運動量と動作の質の向上をめざした歩行訓練の取り組み
- ・ ビニール手袋を使った気持ちのいい手浴への取り組み
- ・ 後処理らくらく! NB キャッチャー
- ・ ケアマネジャー・ご家族への状況報告書・新聞の工夫
- ・ 片麻痺高齢者の食べこぼし改善の工夫
- ・ 100円ショップグッズで作るセンサーマット
- ・ 自主トレーニングスペースの環境の工夫 など

介護現場で行われる工夫なら何でも OK です!

どんどん現場での実践を出し合って
介護現場を活性化させましょう!

発表日時 2015年11月28日(土)13:00～

【募集要項】

発表形式 一般演題発表(パワーポイントに限る) 定員 50名
※持ち時間1人10分(質疑応答を含む)発表内容 日ごろの実践や施設での取り組み、そのほか介護に関する
ことならなんでもOK

応募資格 当日の大会参加者に限る

応募方法 下記の申込書にご記入いただき、FAXまたは郵送
いただくか、大会ホームページからお申し込みください
※この申込書だけでは大会への参加はできませんのでご注意ください。

発表特典をご用意

- ① 両日大会参加の発表者の方は参加費を3,000円割引
- ② 各テーマごとに優秀な工夫を選出し、表彰いたします
- ③ 抄録原稿・発表データはPDF形式で1年間
大会ホームページに掲載



第14回日本通所ケア研究大会 ケアの工夫コンテスト 申込書

FAX 084-948-0641

発表 テーマ	発表内容		どのような内容になるか簡単にご記入ください	
ふりがな	ご連絡先 ※下記のどちらかに ○を付けてください (勤務先・自宅)	住所	〒	
氏名		TEL		
携帯		FAX		
施設名		メール		

お問い合わせ
資料請求

〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205 (株)QOLサービス内

日本通所ケア研究会事務局 福山認知症ケア研究会

大会ホームページ <http://www.tsuusho.com/meeting/> メール info@tsuusho.com

TEL 084-971-6686

FAX 084-948-0641

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

THE UNIVERSITY OF CHICAGO
LIBRARY
540 EAST 58TH STREET
CHICAGO, ILL. 60637

THE UNIVERSITY OF CHICAGO
LIBRARY
540 EAST 58TH STREET
CHICAGO, ILL. 60637

THE UNIVERSITY OF CHICAGO
LIBRARY
540 EAST 58TH STREET
CHICAGO, ILL. 60637

THE UNIVERSITY OF CHICAGO
LIBRARY
540 EAST 58TH STREET
CHICAGO, ILL. 60637